

ひきこもりサポーター養成講座



1日目 令和7年2月9日(日) 13時30分から16時30分

会場 宍粟市役所4階会議室 (宍粟市山崎町中広瀬133-6)

第1部 講演「思春期と凸凹のための大人のこころがまえ」



講師 社会医療法人恵風会 高岡病院 児童精神科医
みき たかひろ
三木 崇弘 氏

兵庫県姫路市出身。愛媛大学医学部卒業、東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科博士課程修了(医学博士)、早稲田大学大学院経営管理研究科修士課程修了(経営管理学修士)。小児科後期研修を修了されたのち国立成育医療研究センターこころの診療部で児童精神科医として勤務され、2019年4月よりクリニック、公立学校スクールカウンセラー、児童相談所、児童養護施設、保健所など医療・教育・福祉・行政の各分野で臨床活動にご尽力されました。2022年7月に地元へUターンし、現在、社会医療法人恵風会高岡病院で勤務されています。週刊モーニング/テレビ朝日「リエゾン こどものこころ診療所」監修のほか、著書に「凸凹のためのおとなのこころがまえ」があります。

第2部 トークセッション「あなたにとって病院とは 他」

登壇者 三木 崇弘 氏、ひきこもり経験のある当事者とその家族

2日目 令和7年3月9日(日) 13時30分から16時30分

会場 波賀市民協働センター 大ホール (宍粟市波賀町上野257番地)

行政説明 宍粟市の取り組みについて

実践報告 ひきこもり支援とピアサポーターの役割

模擬体験 探究的な学びの居場所「mikke study」体験

模擬体験ではたつの市で開催されている探究的な学びの居場所「mikke study」を体験します。詳しくは右のQRコードをご確認ください。



対象：ひきこもり支援に興味があり、継続的に市内支援団体でボランティア活動できる方

定員：20名(1日目は80名) ※両日ともに参加される方優先

申込方法：QRコードを利用してインターネットまたは裏面の参加申込票を利用してお申し込みください。(申込締切：2月7日(金))

その他：ひきこもりサポーターについては裏面をご確認ください。



(申込フォーム)

お問合せ：宍粟市健康福祉部社会福祉課 (〒671-2573 宍粟市山崎町今宿5番地15)

電話：0790-63-3067

主催：宍粟市、NPO法人ピアサポートひまわりの家

申込書（FAX番号：0790-63-3140）

以下の太枠内をご記入のうえ、送信してください（郵送可）

令和6年度「宍粟市ひきこもりサポーター養成講座」

受講する内容を選択（☑）してください。

講演会コース（1日目のみ）

養成講座コース（両日）

※ 講演会（1日目）のみ受講することは可能ですが、2日目のみ受講することはできません。

ひきこもりサポーターとして活動するためには、両日とも受講する必要があります。

※ 電話番号かメールアドレスどちらかは必ずご記入ください。
匿名での参加を希望される場合は、氏名、住所のご記入は不要です。

・お名前

・郵便番号・住所

・電話番号（メールアドレスを記入しない場合は必ずご記入ください）

・メールアドレス（電話番号を記入しない場合は必ずご記入ください）

@

登壇者（児童精神科医、不登校・ひきこもり経験のある子どもの家族、ひきこもり支援団体、行政）に聞きたいことがあれば記入してください。